

改善計画書

施策番号	担当部	担当課	職名	氏名	電話番号(直通)	
24210	まちづくり計画部	街づくり支援課	課長	朝倉 博史	042-769-9252	
施策名	良好な住環境の創造					
施策の目的	<p>良好な住環境を確保するため、地区計画や建築協定等を促進するとともに、市民主体のまちづくりを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区計画や建築協定等の促進 ・地区計画等アドバイザー派遣の充実 ・建築相談・指導の充実 					
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・地区計画決定箇所31箇所(平成19年3月現在) ・建築協定締結数26箇所(平成19年3月現在) ・平成17年10月1日「街づくり活動推進条例」施行 ・平成17年度 街づくり団体登録数 1団体(アドバイザー派遣1団体 1回) 地区計画・建築協定等 ・平成18年度街づくり団体登録数 2団体(アドバイザー派遣3団体 6回) ・平成19年度街づくり団体登録数 1団体(9月1日現在)(アドバイザー派遣3団体 5回) ・平成19年9月1日現在街づくり団体登録数合計4団体 					
評価結果 (平成17年度 実績評価)	1次評価	B	2次評価	B	3次評価	B
	3次評価での指摘事項等及び意見 (は行政評価検討委員会としての指摘事項・改善要望項目、 は各委員の意見)					
	<p>活動指標ではあるが、市民にわかりやすい指標である街づくり団体の登録数に関する指標を設定すること。 課題にある「ヒト」の発掘・育成に関する指標の設定を検討すること。 市民主体の位置付けであるにも関わらず、満足度・重要度とも低い状態は大きな課題であると考えられるので、分析を行い、具体的な解決策を検討し、示すこと。</p> <p>意識付けという観点から広報や啓発が指標にならないか。例えば、住環境が乱される可能性のある地域について、危険度マップ的なものをつくり、その地域から建築協定、地区計画などに至ったものを指標にするなどできないか。 危険を知らせた上で提案等まで誘導したものを指標とできないか。 協定数なども指標化できないか。 街づくり団体数は、施策の目的から考えれば、ぜひ指標として設定するべきである。</p>					
3次評価の指摘事項を踏まえた課題整理	<ul style="list-style-type: none"> ・街づくり団体の結成は「街づくりの話し合い」が行われる場が作られることであり重要であること。 ・アドバイザー派遣(市職員も同席)は地元の気運を高めることに寄与するのに加え、団体からの反応が認められることから「ヒト」の育成も図っていること。 ・住環境を良好にするか否かは最終的には住民自身の判断であること。 ・制度の周知が市民満足度に何らかの影響があること。 					

改善計画	改善目標及び改善時期	平成19年度中に街づくり団体の登録数等、条例施行後に判明した街づくりに影響する成果指標の設定を行う		
	具体的な改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・街づくり団体の登録に関する事項を指標として設定する ・アドバイザー派遣を活発化させることにより「ヒト」の育成も図る ・「良好な住環境の創造」は行政のみにおいてできるものではなく、市民自身が果たす役割が大きいことを周知させるため、地区計画、建築協定など、街づくりに関する制度説明会の開催回数を指標とする 		
	改善項目 [成果指標の設定]	実施の時期	平成19年度末までに	
			<ul style="list-style-type: none"> ・街づくり団体登録数の指標化 ・説明会開催件数の指標化 ・「ヒト」の育成が図られたことの指標化 	
	改善項目「 」	実施の時期	平成19年度末までに	
改善項目「 」	実施の時期	平成19年度末までに		
改善結果	改善目標の達成状況			
	評価及び今後の取組方針等			